

令和2年度 医師の負担軽減及び処遇改善に係る年間計画

1. 計画を策定・評価するための業務分担推進のための会議・・・運営会議

2. 年間計画・評価

年間計画	評価
<p>1. 医師と看護師等の業務分担</p> <p>(1) 看護職員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初診時の予診の実施 ・検査手順の説明 ・外来、病棟における点滴ライン確保、採血。 ・医師の事前の指示に基づいた薬剤投与の調節(下剤等)。 ・緊急患者トリアージ(問診, アセスメント)。 ・慢性疾患患者に対する医師の治療方針に基づいた療養生活の説明。 ・オーダーの確認(検査, 食事, 放射線, 処方箋, 外来予約 等)。 <p>(2) 薬剤師</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規採用薬情報、添付文書改定情報、副作用情報等の医薬品情報集約及び医師への情報提供。 ・病棟患者の持参薬の確認・管理・整理と情報提供。 <p>(3) 作業療法士・理学療法士</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体障害者手帳申請及び診断書作成に係る身体計測。 ・リハビリテーションの実施における定期的な機能検査・効果判定。 <p>(4) 医療相談員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・患者に係る他医療機関との連絡調整。 ・入院紹介に係る他医療機関への文書発送。 <p>(5) 事務職員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康診断データの入力。 ・診療に関するデータ整理。 ・電子カルテ代行入力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・医師の指示のもと、適切な処置を行った。 ・緊急患者への適切な対応、処置を行った。 ・快適な療養生活が送れるよう治療方針に基づいた療養生活上の説明をした。問題発生時は医師との面談の場を設けた。 ・オーダー入力のもれがないか確認した。 <ul style="list-style-type: none"> ・適切に行われた。来年度も継続していく。 ・適切に行われた。来年度も継続していく。 <ul style="list-style-type: none"> ・適切に行われた。来年度も継続していく。 ・適切に行われた。来年度も継続していく。 <ul style="list-style-type: none"> ・適切に行われた。来年度も継続していく。 ・適切に行われた。来年度も継続していく。 <ul style="list-style-type: none"> ・適切に行われた。来年度も継続していく。 ・適切に行われた。来年度も継続していく。 ・適切に行われた。来年度も継続していく。
年間計画	評価
<p>2. 医師の増員</p> <p>大学医局等への常勤医師又は非常勤医師派遣依頼及び非常勤医師の勤務時間増加。</p> <p>3. 交代勤務制の継続</p> <p>早番及び遅番業務による複数医師の負担の軽減及び業務の平均化。</p> <p>4. 当直負担の軽減</p> <p>(1) 外部への委託</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学医局への宿直委託。 <p>(2) シフト間隔の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月平均当直回数を3回、また、1人週1回の当直を限度とする。 <p>5. 電子カルテシステムの活用</p> <p>(1) システム機能の有効活用による記録時間の短縮。</p> <p>(2) 運用の見直しによるシステム操作時間の縮小。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・非常勤医師の勤務時間については、ほぼ昨年と同じとなり大きな増加はできなかった。こちらも継続する。 <ul style="list-style-type: none"> ・適切に行われた。来年度も継続していく。 <ul style="list-style-type: none"> ・適切に行われた。来年度も継続していく。 <ul style="list-style-type: none"> ・適切に行われた。来年度も継続していく。 <ul style="list-style-type: none"> ・適切に行われた。来年度も継続していく。 ・適切に行われた。来年度も継続していく。